

■ 地域住民の協力による農業体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「生活の中から、みんなのためにできることを考えたり、仕事を見付けたり、それに参加したりして、実践に結び付けられる子」

□ 活動の概要



農業が盛んで稲作や畑作を身近に感じている児童が多くいる地域の特性を生かし、児童の地域への愛着及び農業に対する意識を高めることをねらいとして、総合的な学習の時間において野菜づくりの体験を実施しています。

□ 活動の具体

- ・ 地域住民の協力を得た体験活動をコミュニティ・スクールとして取り組み、「かぼちゃ」「人参」「唐辛子」「白菜」「さつまいも」等の植え付けから収穫までを行っています。
- ・ 地域の方を招いた収穫祭では、児童が学んだことを発表したり、地域住民と収穫した野菜を試食したりするなどの交流を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・ 第5学年では、地域で育てている作物の大切さを学び、第6学年では実際に作物を植え、作物が育つ過程を学ぶなど、系統的な学習活動を設定し、学びを深められるよう指導計画を立てています。